

SROI手法を活用したスポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値評価

(ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟) 金子 俊之

キーワード：社会的価値評価・SROI・スポーツ鬼ごっこ

著者略歴：ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟理事・埼玉県スポーツ鬼ごっこ連盟理事として地域のスポーツ鬼ごっこ活動に主導的に携わる。IOA 公認2級ライセンス指導員・審判員/技術士（総合技術監理部門・建設部門）

1. 研究背景

- 社会的企業や団体が行う非営利的活動の投資可能性を測る手法として、SROI (Social Return on Investment: 社会的投資収益率) が注目されてきている。
- SROI 手法は、どのような資源を投入することにより (インプット)、どのような結果が生まれ (アウトプット)、最終的にどのような社会成果 (アウトカム) につながるか、ロジックモデルの枠組みで事業の社会的価値を分析するものであり、財務的評価のみでは測れない活動の社会的価値について、コミュニケーションを通じて定量的に評価できることが特徴である。
- 既往研究では、金子が簡便的な手法によりスポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値評価の算出を試みている。[1]
- 本研究では、ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟の活動を対象として、SROI手法を活用したスポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値評価を実施するとともに、活動内容の拡大と社会的価値との関係についても考察する。

2. 課題設定

- 従来の遊びの鬼ごっこに戦術や戦略を要するルールを加えた「スポーツ鬼ごっこ」(鬼ごっこ協会)は、幅広い世代が運動能力に関係なく誰でも気軽に参加できる楽しさと競技性の高さが両立しており、その魅力から全国各地で爆発的な広がりを見せている。
- スポーツ鬼ごっこ活動を地域で持続させ

ていくためには、参加者だけが楽しむ1つのコミュニティに留めず、活動の多面的な効果を示していくことで、社会的価値を創出する団体として、地域社会の人々に受け入れられることが求められてくると考えられる。そのためには、スポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値を評価する手法の確立が必要である。

- また、地域にスポーツ鬼ごっこ活動が浸透していき、活動内容が充実していくことは、当然ながら運営側の資源 (ヒト・モノ・カネ) の増大を招くことになる。これら 事業に投入される資源の増加に対して、事業が生み出す社会的価値も適切に増加しているのかを検証していくことも必要となる。

3. 研究方法

- 本研究では、SROI 手法の考え方に基づきながら、アンケート調査を主体とした簡便的な評価手法によって、社会的価値の算出を行った。
- ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟の活動を対象として、2017年と2018年の各1年間で実施された全ての活動内容、参加人数、活動収入、経費等を整理した。
- さらに、直接的な費用に加えて、ボランティアや無形資産の投入もコストとして換算した。
- 次に、参加者へのアンケート調査により、活動によって達成された成果をアウトカムとして定量化することで、貨幣換算化されたインプットに対するアウトカムの比率を SROI 値として求めた。

4. 分析・考察

- ・スポーツ鬼ごっこ活動によって期待できる効果は、「健康増進」や「親子や家族の交流」が高いものの、継続拡大によって、「居場所づくり」「世代間交流の促進」「地域コミュニティの形成」がより高まることが確認できた。

表 スポーツ鬼ごっこ活動によって期待できる効果(経年変化)

期待できる効果	寄与率(2017年)	寄与率(2018年)	増減
健康増進	94.6%	95.6%	1.0%
スポーツ文化の醸成	94.6%	92.6%	-2.0%
親子や家族の交流	94.6%	92.6%	-2.0%
居場所づくり	82.1%	94.1%	12.0%
地域コミュニティの形成	82.1%	88.2%	6.1%
世代間交流の促進	83.9%	92.6%	8.7%
青少年の健全育成	83.9%	88.2%	4.3%
競技者や指導者としてのレベルアップ	85.7%	83.8%	-1.9%
生きがいづくり	85.7%	83.8%	-1.9%

*寄与率は、そう思うを100%、どちらとも言えないを50%、そう思わないを0%としたときの割合
資料: ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟アンケート調査(2017年: N=14、2018年: N=17)

- ・スポーツ鬼ごっこ活動が有料だった場合の月額平均支払意思額は約1,200円から約2,600円に増加しており、実際の保険料相当の徴収額の増加額より大きい。

表 スポーツ鬼ごっこ活動が有料だった場合の支払意思額(月額)(経年変化)

	支払意思額(2017年)	支払意思額(2018年)	増減額
平均額	¥1,179	¥2,618	¥1,439
参考: 保険料相当額	¥500	¥1,500	¥1,000

*保険料相当額は、参加者が実際の活動で保険料として支払っている相当額
資料: ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟アンケート調査(2017年: N=14、2018年: N=17)

- ・SROI手法に基づき、スポーツ鬼ごっこ活動の資源と社会的価値の貨幣換算化を行った結果、2018年は事業に投入される資源(インプット)718,814円に対し、事業が生み出す社会的価値(アウトカム)1,783,444円となり、投資に対し2.48倍の価値を有することを確認した。
- ・経年変化をみると、活動拡大に伴い、インプットは3.5倍に大きく増加しているが、アウトカムは3.7倍と資源の増

加割合より大きくなっており、SROIも1.1倍に微増している。従って、社会的価値を維持したまま活動の継続拡大ができていますと評価できる。

表 SROI(社会的投資収益率)の経年変化

	2017年	2018年	増減割合
事業に投入される資源(インプット)	¥207,969	¥718,814	3.5
事業が生み出す社会的価値(アウトカム)	¥479,040	¥1,783,444	3.7
SROI(社会的投資収益率)	2.30	2.48	1.1

5. まとめと課題

- ・本研究では、SROI手法を活用したスポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値評価を実施したが、評価手法を確立させていくためには、コミュニケーションによる評価実績を増やしていくことが有効である。
- ・SROIはスポーツ鬼ごっこ活動の社会的価値評価手法としての活用だけではなく、将来実施する事業、活動の目標や評価の枠組みを設定するためのツールとしても活用できる。また、活動年次ごとの社会的価値評価結果を比較することで、効果的な事業計画づくりや持続可能な組織運営に貢献するものと考えられる。

6. 謝辞

- ・本研究にあたり、各種調査にご協力頂いたふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟のメンバーに感謝の意を表します。

7. 引用・参考文献

[1] 金子俊之, SROIを活用したスポーツ鬼ごっこ活動の社会的インパクト評価の試行, 第1回鬼ごっこ総合研究所研究発表大会, 2018.3

◆事業に投入される資源(ヒト・モノ・カネ) (分母の内訳)

関係者	投入資源(インプット)	内訳	投入資源の金額(円/年)
スポーツ鬼ごっこ連盟	維持管理費(備品・消耗品等)		80,834
	体育館使用料	一部団体登録により無料	19,840
	参加者保険代	都度実費精算(200円/回)	82,540
	大会参加費ユニフォーム代	都度実費精算	-
	ライセンス更新料	2級7,000円×3名、3級2,000円×5名、準3級1,000円×9名	33,000
	人件費(体育館抽選参加)	1,000円/回×12回/月	12,000
	人件費(講師料)	3,000円/回×3名×59回	831,000
計			718,814

◆スポーツ鬼ごっこ活動のSROI(社会的投資収益率)

事業が生み出す社会的価値(単位:円)	
SROI =	事業に投入される資源(ヒト・モノ・カネ) (単位:円)
=	1,783,444円 (事業の成果を貨幣換算)
=	718,814円 (事業の維持管理費、人件費等)
=	2.48 (投資1に対する社会的価値の割合)

◆事業が生み出す社会的価値(分子の内訳)

関係者	活動内容(アウトプット)	活動収入(円)	生じた変化(アウトカム)	変化が生じた人数	貨幣換算の方法	寄与率	生じた変化の社会的価値(円)		
参加者		263,000	気軽にスポーツに親しめる	17	平均支払意思額2,600円/月×12ヶ月	92.6%	491,150		
			競技者としてのレベルアップ	17	1回あたり歩数4,200歩×貨幣換算係数0.061円/歩×59回	95.6%	245,882		
			運動不足解消などの健康増進	17	指導者としてのレベルアップ	3	シルバー人材センター年間登録費2,400円相当	83.8%	6,034
指導者	体験会・練習会等の開催(年間59回、のべ992人(平均17人)参加)	263,000	自分の特技を活かせる場所ができるなどの生きがい	17	親子や家族の交流	92.6%	484,389		
			親子や家族の交流	17	カフェ代500円相当×59回	92.6%	484,389		
保護者		263,000	青少年の健全育成	17	放課後児童クラブ1日あたり500円相当×59回	92.6%	484,389		
			世代間交流の促進	17	地域コミュニティの形成、居場所づくりなどの地域の活性化	1	市民活動支援補助金年間30,000円相当	82.1%	24,880
			スポーツ施設の有効活用	1	市営体育館使用料1,800円×59回	82.1%	87,180		
自治体			スポーツ文化の醸成	-	今回は計測しない(スポーツ実施率等)	-	-		
国	活動支援、大会後援	-	スポーツ鬼ごっこの認知度向上	-	今回は計測しない(体験者数、導入団体数、大会参加者数等)	-	-		
鬼ごっこ協会	鬼ごっこ関連各種事業の推進、地域連盟認定	-	公認ライセンス保持者の増加	18	今回は計上しない(ライセンス取得者数×登録費等)	-	-		

*ふじみ野市スポーツ鬼ごっこ連盟アンケート調査結果より

263,000 → 1,783,444 (6.8倍)